

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】エコアクション21に申請する準備を行っている。長野県産業廃棄物3R協定に登録申請している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	建設現場に設置している掲示板へ使用機材の排ガス規制のある機械の使用状況を掲示。重機の使用者の氏名も掲示し、環境に配慮した運転を行うよう注意喚起している。また、近隣住人への開示を行っている。												12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	建設現場で使用する砕石は再生製品を使用し、再生製品の促進をしている。							7.2						13							
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	グリーン商品を優先して購入している。												12.2	13	14	15					
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し、社内で浸透を図っている																	16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為を含む行動規範の整備を 実施している。																		16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	工事現場で行う工法で新技術等の開発が可能となった場合、正式な届け出を行い社会貢献となるよう新技術の公開・共有をする。								8.2	8.3	9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報が流出しないよう、管理の仕方について会社内で周知徹底している。管理者のみが扱える金庫内に個人情報物を収納している。																			16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	自社で使用する二次製品等の原材料を把握している																			16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	資材の仕入れ業者や生コン業者等、取引のある会社との正当な付き合いで、相互が誠実に取引を行う環境ができています。また、植生工で使用する植生土のうに含まれる品種は生態系を壊さないよう自然環境に配慮したものを選定して使用している。					5				8		10		12	13	14	15	16	17		
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品、サービス(施工)の安全管理体制を構築し、定期的な安全管理確認を行い安全確保に努めている			3.9										12.4						
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	品質管理体制を構築し、定期的な品質検査を実施する等の管理をしている										9										
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	工事においては発注者の指示により使用制限はあるがAS再生材を使用するなど環境を配慮した施工を行っている。						6							12	13	14	15				
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	温暖化防止のため、重機やダンプトラックを順次、排ガス規制の新しいものに変えていく。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	工事現場付近の住民の方へ工事の内容や期日、使用機材等の連絡を回覧版等で事前に行うことで、安全で安心の必要な工事と認知してもらっている。				4					9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	年2回の地域の草刈りやU字溝掃除の際には、会社のダンプトラックを提供し清掃を行っている。消防団協力事業所に登録している。				4							11			14	15		17		
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	長野県産資材の導入を優先している。更に、地元の業者を介して県内資材を仕入れることで、地域貢献できる仕組みを構築している。									8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	安心・安全な作業を誠実にを行うことを毎朝、朝礼時に唱和している。									8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	社長、自らが現場で法令遵守の考えを念頭に指示することで従業員が誠実に取組む仕組みがある。																		16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	企業活動や環境保全活動等の重要性について認識し、担当者を配置している。																		16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	近隣住人の方々へは、工事を始める前に告知を行い協力を得ている。また、騒音や通行制限がある場合は、住民の意見を聞き相談の上決定するようにしている。																		16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	管理として想定できるリスクを書き出し、それに対する対応を検討している。万が一の保険等の充実も行っている。																			16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】排ガス規制やエネルギー使用量の管理、産業廃棄物の適正処分について、管理徹底を行う。																			16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	適宜、事故発生時や災害時の対応の訓練を各現場のミーティングで実施している。また、万が一の災害発生時の緊急連絡を現場掲示板に張り出している。										9		11		13	13.1				16
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者へ事業継続することができる地盤づくりとしてSDGsや長野県産業廃棄物3R協定への登録を行っている。【予定】また、エコアクション21等への登録準備を行っている。									8	9									17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）